

MONO
CHROME
Plastic Model Kit

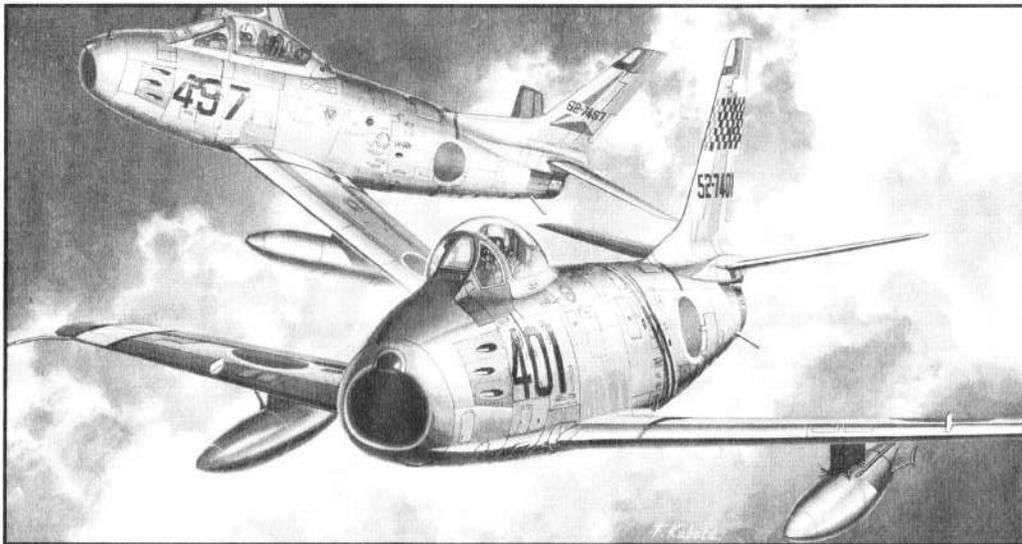
NORTH AMERICAN F-86F SABRE.-30/-40

[THE BEGINNING AND END.] 1/144 SCALE 航空自衛隊機 2機セット

MCT-004

モケイラッキー：〒221-0822

横浜市神奈川区西神奈川1-6-1サクラピアビル3F



F-86Fはアメリカ空軍としては、はじめて後退翼をつけた、戦闘機として1948年に配備された機体。1950年6月25日に朝鮮戦争が勃発すると、ミグ15に対抗するために数多くの機体が朝鮮半島を中心に配備されることとなる。

F-86-30は1952年に主翼縁を翼付根で6インチ、翼端で3インチ張り出した通称6-3ウイングを持ったもの。また、翼前縁の70%の位置に高さ5インチの境界層板をつけ、スラットをなくしたことで翼端失速を防止する処理が行われている。

超高速戦闘機の時代に入り、これ以上の生産はないものと思われていた時に、スラットを取り付け20インチ翼端を延長することで、高空での性能を上げたのがF-86F-40。No.401は20機供与されたF-86-30のうちの記念すべき1号機。このNo.401は後に偵察型に改造されている。

No.497は日本の防空に27年間従事した名戦闘機である。昭和57年3月16日に惜しまれながら退役した。

◎各型諸元

・F-86F/30

全長	幅	11.25m	全幅	11.928m
全高	長	11.45m	全高	11.45m
自重	重	4.5m	自重	4.5m
離陸重量	重	4918kg	離陸重量	5039.6kg
燃料搭載量	重	8118kg	燃料搭載量	8223kg
燃料消費量	重	437gal	燃料消費量	437gal
航続距離	重	6786kg	航続距離	6954kg
最大速度	重	1403海里	最大速度	1325海里
実用上昇限度	重	603kt	実用上昇限度	597kt
弾薬搭載量	重	14640m	弾薬搭載量	14640m
翼面積	重	1602sq	翼面積	1602sq
上反角	重	302.26sq	上反角	313.37sq
エンジン	重	3°	エンジン	3°
	重	J47-GE-27		J47-GE-27

注意!

- ◎組み立てキットですので、作る前に必ず説明書をお読み下さい。
- ◎部品を取り出した後のビニール袋は、小さな子供が頭から被ったりすると窒息する危険性がありますので、すぐに破り捨て下さい。
- ◎部品は丁寧に切り取り、切り取ったあとのクズは捨て下さい。
- ◎部品は、精密キットのため尖っている所がありますので、危険です。使用目的以外には絶対に使わないで下さい。特に小さなお子様のいる家庭では注意して下さい。
- ◎部品等の切り取りにはニッパーを使用し、バリ等のよけいな部分はヤスリ、ヤスリ等で仕上げます。また、ニッパー、ナイフ、ヤスリ等を不用意に取り扱うと、刃先等で手、指、足などを切る可能性がありますので10才以下の方は、保護者の方が行って下さい。

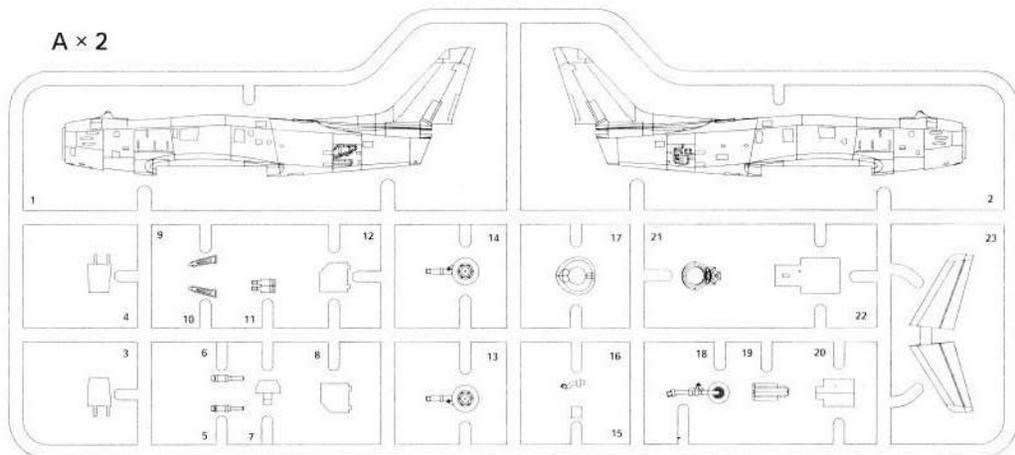
- ◎小さな部品が有ります。窒息などの危険がありますので誤って飲み込まないように注意して下さい。
- ◎小さなお子様には絶対に与えないように注意して下さい。
- ◎接着剤、塗料を使用する場合は、下記に注意して下さい。★接着剤、塗料が口に入った時は、すぐに大量の水で洗い流して、医師に相談して下さい。★輝切った室内では使用しないで下さい。中毒の危険があります。★近くでの火の使用を絶対に止めて下さい。引火する危険があります。◎直射日光の当たる場所や、高温・多湿な場所には設置しないで下さい。

デカールのはりかた

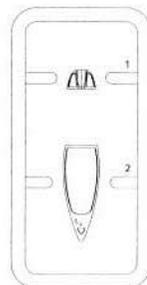
1. 貼りたいマークを台紙から切り抜きます。
2. デカールをぬるま湯に10秒ほど浸してからタオル等の布の上におきます。
3. 台紙のはしを手で持ち、説明図で指示された場所に、マークをスライドさせてモデルの上に移して下さい。
4. 指に少し水をつけてマークをぬらしながら、正しい位置にずらしします。
5. 柔らかい布でデカール内側の気泡を押し出し、ながら、おしつけるようにして水分を取ります。

部品図
Parts

A × 2

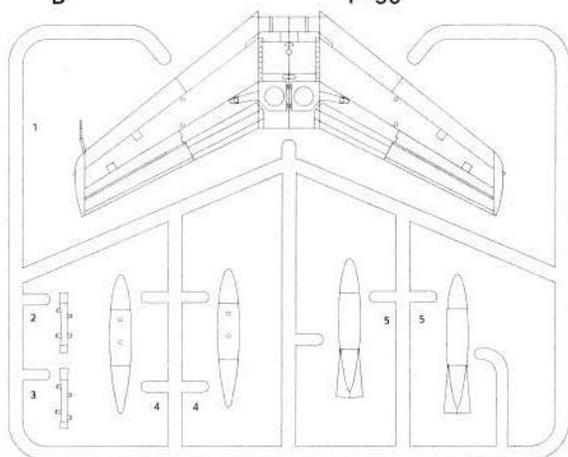


C × 2



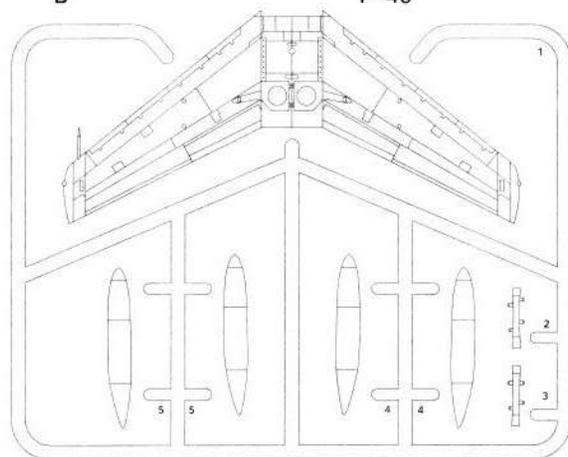
B

F-30

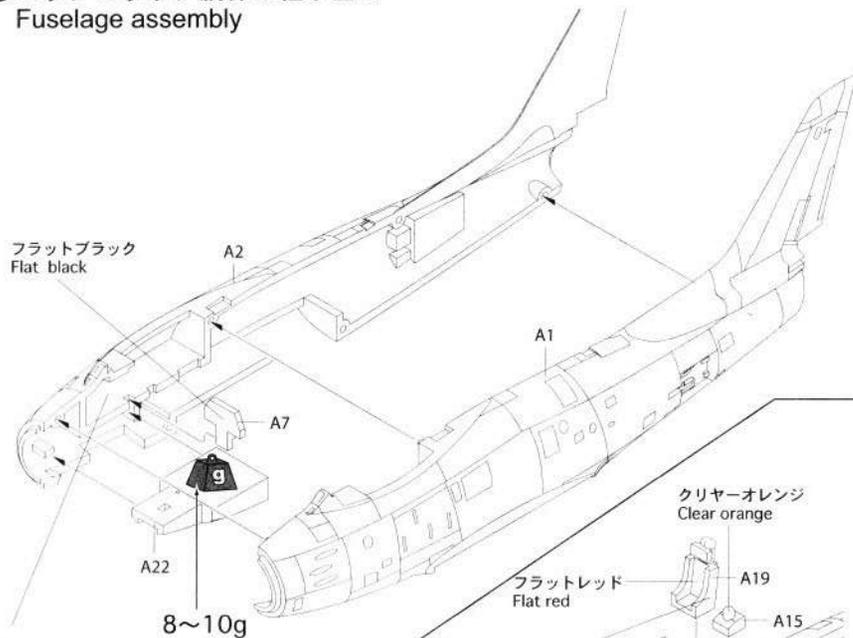


B

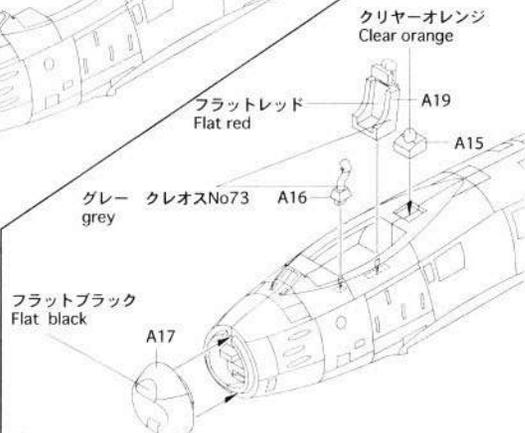
F-40



1 コックピット、胴体の組み立て
Fuselage assembly

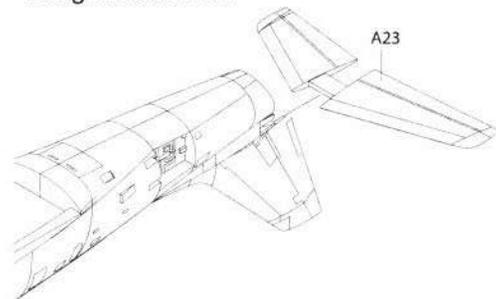


/30
ジンクロタイプ1 クレオスNo351
/40
グレー クレオス No73
grey

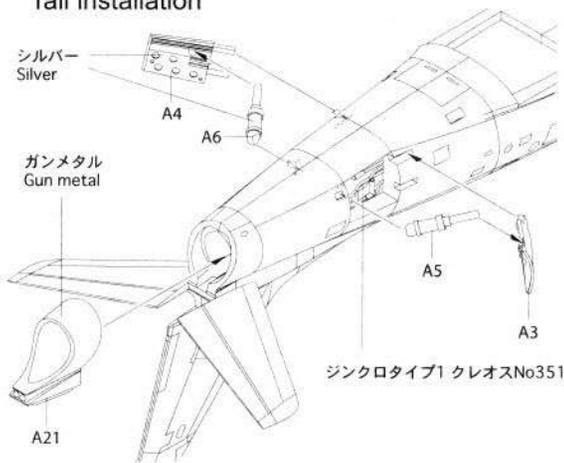


2 エアインテーク、シートの組み立て
Air intake & Seat installation

3 尾翼の組み立て
Wings installation

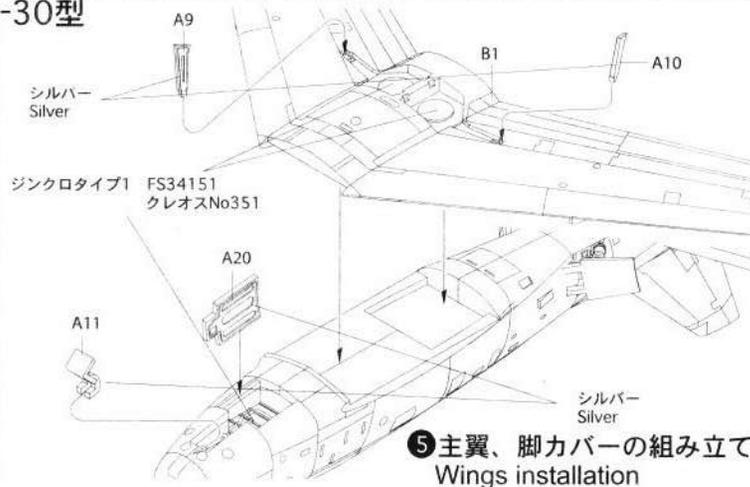


4 エアーブレーキ、排気ノズルの組み立て
Tail installation

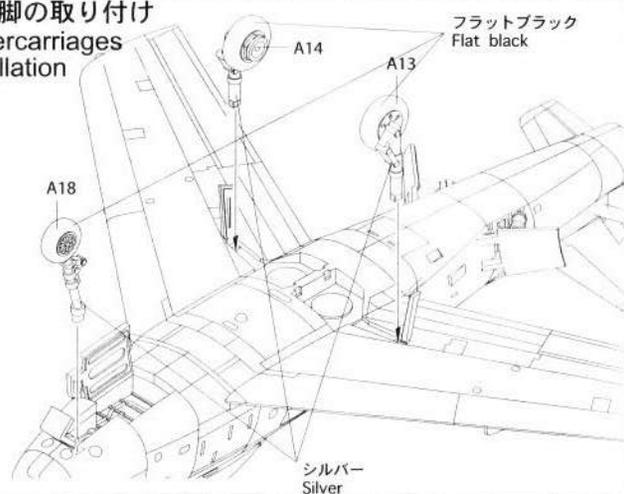


エアーブレーキを閉じる場合は、A5,A6は使用しません
Not use A5 and A6 when closed,

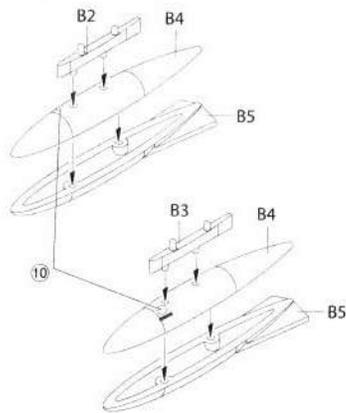
-30型



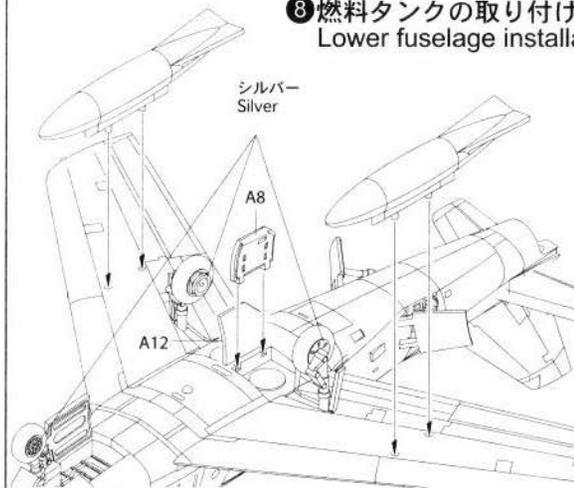
6前後脚の取り付け
Undercarriages
installation



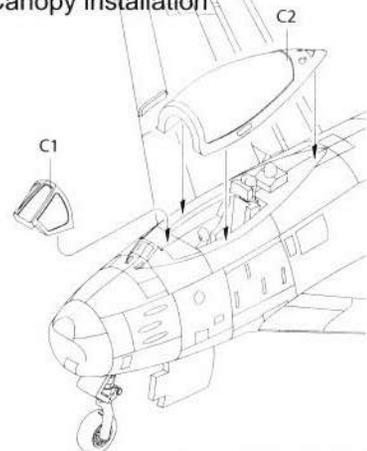
7燃料タンクの組み立て
Fuel tank assembly



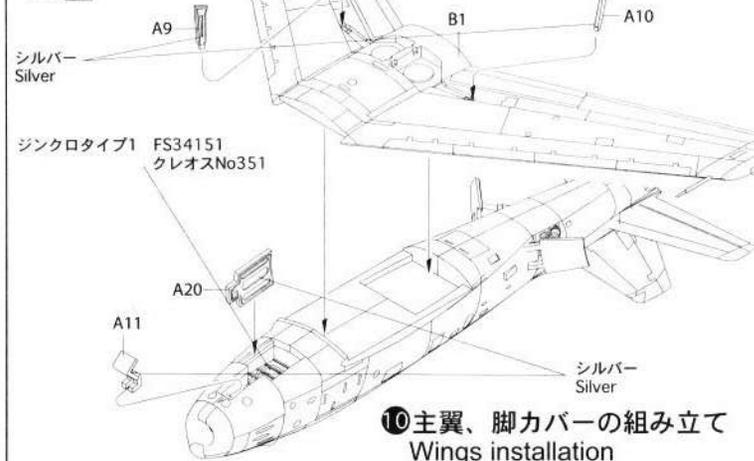
8燃料タンクの取り付け
Lower fuselage installation



9キャノピーの取り付け
Canopy installation

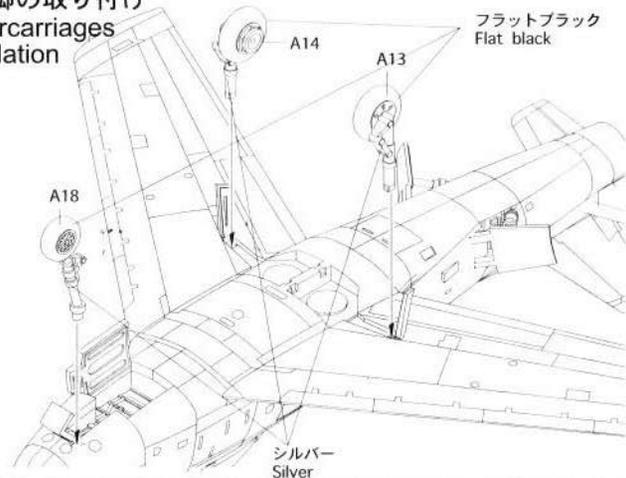


-40型



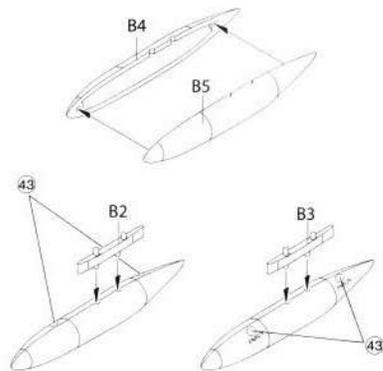
11 前後脚の取り付け

Undercarriages
installation



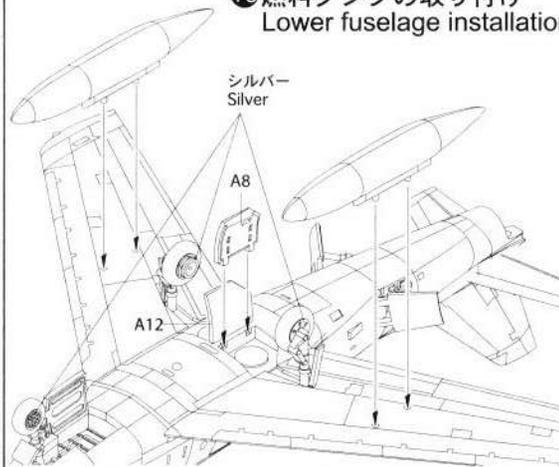
12 燃料タンクの組み立て

Fuel tank assembly



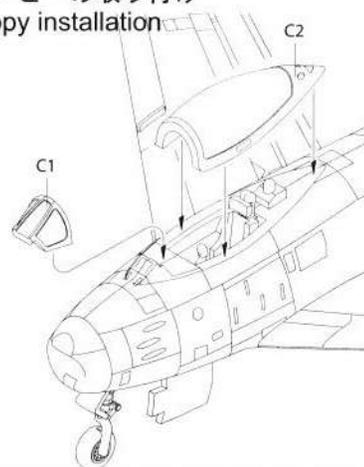
13 燃料タンクの取り付け

Lower fuselage installation



14 キャノピーの取り付け

Canopy installation

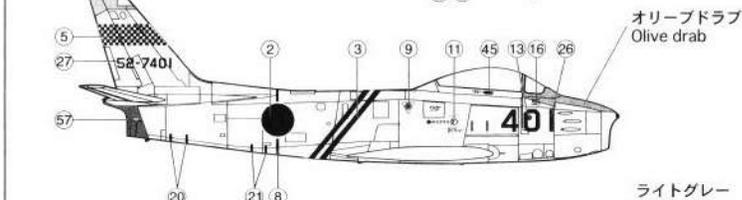
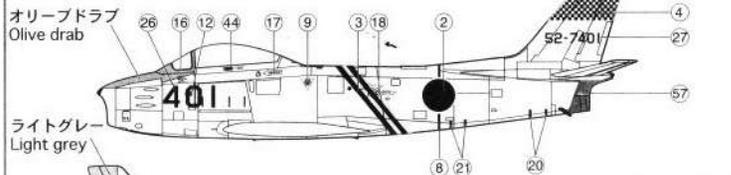


● 塗装とマーキング Painting & Apply Decals

Painting & Apply Decals

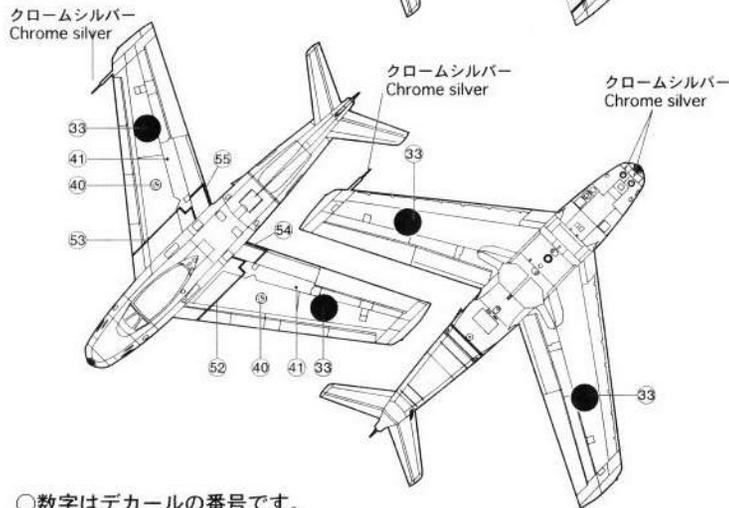
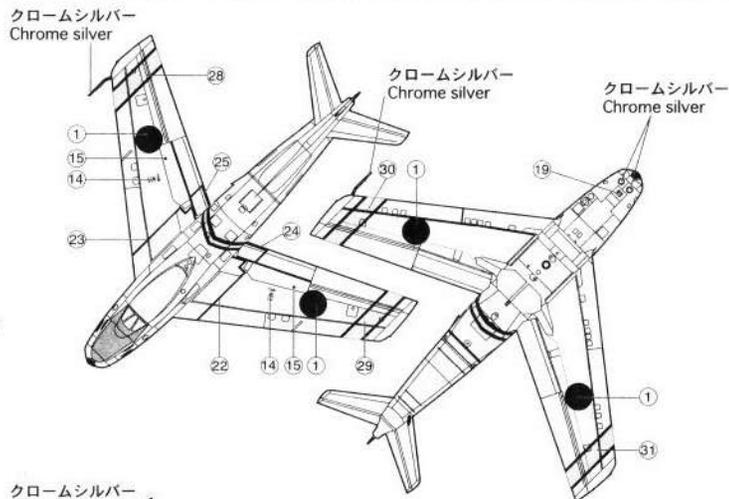
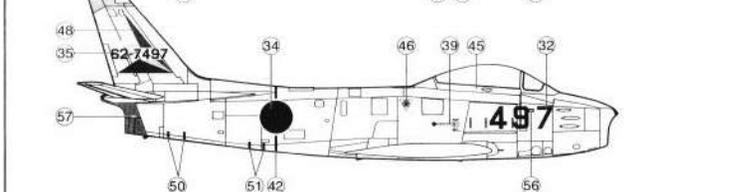
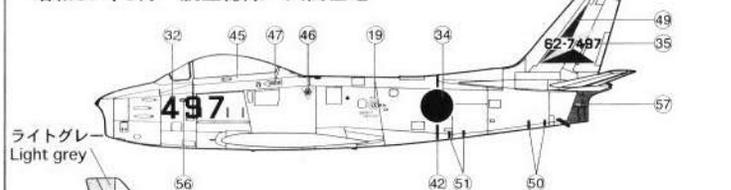
○ 航空自衛隊 供与1号機

昭和31年3月 航空自衛隊第一飛行隊 浜松基地



○ 航空自衛隊 最終フライト機

昭和57年3月 航空総隊 入間基地



○ 数字はデカールの番号です。